

広島交響楽団 第33回 島根定期演奏会

指揮
広上 淳一

Conductor : Junichi Hirokami

© Masaaki Tomitori

ウォルトン
戴冠行進曲「王冠」*

Walton : Crown Imperial

ヴォーン・ウィリアムズ
チューバ協奏曲

Vaughan Williams : Concerto for bass tuba and orchestra

ブリテン (没後50年)

青少年のための管弦楽入門作品34

Britten : The Young Person's Guide to the Orchestra Op.34

エルガー

エニグマ変奏曲作品36 *

Elgar : Enigma Variations Op.36

コンサートマスター : 北田 千尋

Concertmaster : Chihiro Kitada

■主催 / 広島交響楽団松江公演開催実行委員会 (松江市、松江商工会議所、公益財団法人しまね文化振興財団 (島根県民会館)、株式会社山陰中央新報社、山陰中央テレビジョン放送株式会社、株式会社エフエム山陰、カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、中国電力株式会社、中国電力ネットワーク株式会社、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、株式会社電力サポート中国、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社)、公益社団法人広島交響楽協会

■共催 / 公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団、NPO法人松江音楽協会

■助成 /



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業 (公演創造活動))
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

ごうぎん文化振興財団助成事業

公益財団法人 合人社財団

■特別協賛 / Enerola 一日も。百年も。
中国電力

■協賛 / 一畑工業株式会社、一畑住設株式会社、株式会社オネスト、鹿島建設株式会社、カナツ技建工業株式会社、漁業協同組合JFしまね、株式会社佐藤組、山陰クボタ水道用材株式会社、株式会社さんびる、三和電工株式会社、島根電工株式会社、中国電力ネットワーク株式会社、中電環境テクノス株式会社、株式会社中電工 島根統括支社、中電工業株式会社、中電プラント株式会社、徳畑建設株式会社、株式会社原商、日立GEベルノバニュークリアエナジー株式会社、株式会社日立プラントコンストラクション、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社、株式会社八東電工、山代電気工業株式会社

■後援 / 島根県、松江市教育委員会、松江市文化協会

チューバ
古本 大志 (広響奏者)
Tuba : Taishi Furumoto

2026.11.21 (土)

14:00開演 (13:30開場)

さんびる文化センター
プラバホール

松江市西津田6丁目5番44号

オルガン

米山 麻美 (プラバホール専属オルガニスト) *

Organ : Mami Yoneyama

豪華絢爛、パイプオルガンと奏でる「英国」プログラム

あくなき情熱をオーケストラに注ぐ広上淳一によるオール「英国」プログラム。
英国が誇る4大作曲家が勢揃いする唯一無二の公演を、パイプオルガンと
備えるプラバホールならではの響きで味わい尽くす。

●入場料 (全席指定・税込)

一般 : 4,800円 (当日 : 5,000円) 学生 : 2,000円 (当日 : 2,200円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。当日要学生証。

●チケット発売日

2026年8月28日 (金) ※プラバチケットコーナーのみ10:00~発売開始

●チケット取扱い

プラバイインターネット ▶



プラバチケットコーナー

TEL (0852) 27-6400
(受付/火曜日を除く9:00~17:00)

広響webチケット ▶



広響事務局

TEL (082) 532-3080
(受付/平日9:00~17:20)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更場合がございます。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

松江市ぶらっとプラバ
魅力発見事業
親子ペア無料ご招待



詳しくはこちらから▶



© K.Miura

豪華絢爛、パイプオルガンと奏でる「英国」プログラム



指揮 広上 淳一 Conductor : Junichi Hirokami

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロンバス響のポストを歴任。近年では、ヴァンクーヴァー響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル、ラトビア国立響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。2008年より14年間にわたって京都市交響楽団常任指揮者を務め、輝かしい時代を築いた。15年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスティック・リーダー、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。また、東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。2024年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

チューバ 古本 大志 (広響奏者) Tuba : Taishi Furumoto

愛知県立芸術大学卒業。ITEC2004国際チューバコンペティション（ハンガリー）第2位。第21回日本管打楽器コンクール第1位。Jeju2012国際コンクール第3位。Asian Youth Orchestra 2002、東京のオペラの森2014、小澤征爾音楽塾2014の各オーケストラメンバー。またクラシックだけでなく、「CHICAGO」、「COCO」、「日本の歴史」などのミュージカル演奏や、映画音楽の録音、多数のCM録音や、アーティストとの共演など、ジャンルを問わない演奏スタイルで人気を博している。2016年1月に広島交響楽団チューバ奏者に就任。エリザベト音楽大学、広島文化学園大学各非常勤講師。ソロCD [大志三部作!] をリリース。



広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra



国際平和文化都市「広島」を拠点に“Music for Peace ～音楽で平和を～”を旗印として活動するプロオーケストラ。2024年よりクリスティアン・アルミンクが音楽監督に、徳永二男がミュージック・アドバイザーに就任。下野竜也が桂冠指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに迎えている。また、ピアニスト、マルタ・アルゲリッチには2015年の「平和の夕べ」コンサートでの共演をきっかけに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に平和を希求する音楽活動を続けている。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。またオーストリア、チェコ、フランス、ロシア、韓国、ポーランドで公演を行い、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。これまでに「文化対話賞（ユネスコ）」「広島市民賞」「ENEOS音楽賞洋楽部門奨励賞」ほか受賞歴多数。2023年には創立60周年を迎えた。 公式Web <http://hirokkyo.or.jp/>

一日も。百年も。

